

本校の教育目的・教育目標

主に介護・福祉に関する職を目指す外国人に対し、質の高い日本語教育を提供し、日本国内だけでなく、母国においても介護・福祉のリーダーとして活躍できる高度人材の育成を目指す。



01

日本語コミュニケーション力の育成

適切な日本語の使用により、就職や進学などそれぞれの活動領域で、自分の役割を果たすことができるような日本語のコミュニケーション力を育成します。



02

ホスピタリティ精神の育成

教職員が提供するホスピタリティに触れることからスタートし、日々の学習や暮らし、地域交流をとおして、他者への気遣いや思いやりを学び、真のホスピタリティ精神を育成します。



03

豊かな人間性の育成

日本の文化や風習はもちろん、様々な国の様々な文化を持つ学生たちと共に学ぶ中で、多文化共生社会で活躍できる、人としての豊かさを育成します。

選べる2つの募集コース

	春期4月入学	秋期10月入学
コース名	進学2年課程	進学1年6か月課程
募集定員	60名	40名
入学時期	4月	10月
修学時間	2年間(1,600単位)	1.5年間(1,220単位)
卒業時期	3月	3月
学費	1,720,000円(税別)	1,317,500円(税別)

※在留資格は、いずれも「留学」



international culture academy

ACS国際文化学院



※阪急電鉄宝塚線「池田」駅より、
阪急バス「阪急池田駅」停留所から乗車、
「旭丘」停留所にて下車 南へ400m

大阪府池田市旭丘一丁目2番25号
TEL 072-737-7740

international culture academy

ACS国際文化学院



学校紹介

高齢者福祉分野においては様々な課題があり、中でも少子高齢化に伴う介護職等の人材不足は社会問題として挙げられています。

しかしながら、介護職等においては専門的な知識・技術だけでなく、被介護者とのコミュニケーション力や日本の文化やマナーの理解も重要視されています。

介護・福祉の知識や技術については、専門学校や大学をはじめとする教育機関で習得することができ、実際に就労することでスキルアップも期待できます。そこで本校では、主に介護・福祉に関する職を希望する外国人に対して、介護系の専門学校や大学に進学するために必要な日本語教育を提供すると共に、介護現場で特に必要となるコミュニケーション力向上を重視した授業を行い、その中で日本のマナーや文化についても十分に理解してもらいたいと考えています。

”
母国でも
介護・福祉の
リーダーとして

校長
松本達也

豊富な学校行事

異文化交流会

介護福祉施設や大学と連携して、世代や文化の異なる人と交流することで、実践的なコミュニケーション力を育成します。

スピーチコンテスト

語学力の習熟度にあわせた課題を設定し、ボディーランゲージに頼るのではなく、発音や文法を学ぶことで相手に伝えることの大切さについて学びます。

日本文化体験

七夕やお正月などの年中行事をはじめとした、伝統的な日本の文化について、時には教室を離れて学習します。

外部講師による特別授業

様々な世界で活躍する社会人の方をゲストティーチャーとして迎え、進路や職業観について考えます。

校舎内に寄宿舎完備

建物はすべてが本校の教室・事務所・寄宿舎なので、安心、集中して学ぶことができます。



本校の特徴



生活を通した学習

学校生活はもちろん、寮生活を通して挨拶やゴミ出しなど日本で暮らしていくためのルールやマナーを学べます。



手厚い進学サポート

経験豊富な教職員が、生徒一人ひとりの目標に向けて、支援します。



コミュニケーション力育成

対話型授業や交流会などをカリキュラムに取り入れています。